

平成30年の犯罪概況

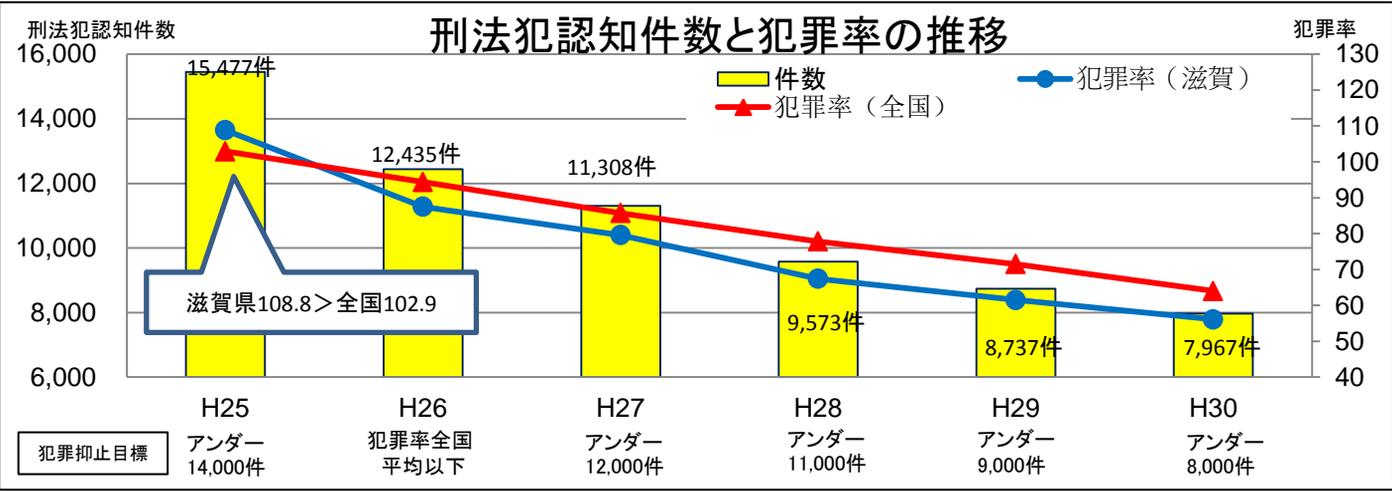
1 平成30年の抑止目標と結果

(1) 抑止目標

- 目指すもの ~ 安全・安心な滋賀の実現
- スローガン ~ 滋賀県は絶対に犯罪を許しません！
- 抑止目標 ~ 「さらなる減少を目指して」～みんなで取り組もう！アンダー8,000件～

(2) 結果(暫定値)

件数 平成30年 滋賀県 7,967件 (前年比 △ 770件、△ 8.8%)
 犯罪率 平成30年 滋賀県 約56件 < 全国平均 約64件 (人口1万人あたりの犯罪発生件数)



2 平成30年の犯罪概況の主な特徴点(前年比)

区分	認知件数			
	H30 1~12月	H29 1~12月	前年 件数	前年 率
刑法犯総数	7,967	8,737	-770	-8.8
凶悪犯	44	34	10	29.4
殺人	12	13	-1	-7.7
強盗	13	6	7	116.7
放火	7	5	2	40.0
強制性交等	12	10	2	20.0
粗暴犯	466	463	3	0.6
窃盗犯	5,618	6,110	-492	-8.1
侵入窃盗	474	650	-176	-27.1
空き巣	119	231	-112	-48.5
忍込み	58	107	-49	-45.8
居空き	13	13	0	0.0
乗り物盗	1,869	1,907	-38	-2.0
自動車盗	81	61	20	32.8
オートバイ盗	124	167	-43	-25.7
自転車盗	1,664	1,679	-15	-0.9
非侵入窃盗	3,275	3,553	-278	-7.8
車上ねらい	606	648	-42	-6.5
部品ねらい	316	228	88	38.6
万引き	946	1,074	-128	-11.9
知能犯	483	596	-113	-19.0
詐欺	443	559	-116	-20.8
風俗犯	98	103	-5	-4.9
強制わいせつ	64	72	-8	-11.1
公然わいせつ	23	22	1	4.5
刑法犯その他	1,258	1,431	-173	-12.1
住居侵入	137	166	-29	-17.5
器物損壊等	873	994	-121	-12.2

(1) 手口別の発生状況

刑法犯認知件数(7,967件:前年比 △770件、△8.8%)は、大幅に減少し、特に、窃盗犯(同△492件、△8.1%)や知能犯(同△113件、△19.0%)が減少した。凶悪犯(同+10件、増加率29.4%)は大きく増加した。

増加している主な手口

- 強盗 13件 (同+7件、増加率 116.7%)
- 自動車盗 81件 (同+20件、増加率 32.8%)
- 部品ねらい 316件 (同+88件、増加率 38.6%)

(2) 平成30年抑止目標の重点犯罪

特殊詐欺

件数 107件(前年比△54件)
 被害額 約2億7,600万円(同 △ 約2億1,800万円)
 高齢者被害 件数 54件 (全体の約50%)
 金額 約1億3,500万円 (全体の約49%)

架空請求詐欺やオレオレ詐欺が高止まり

架空請求詐欺

件数 63件(同△25件)
 被害額 約1億9,600万円(同 △約9,800万円)

オレオレ詐欺

件数 35件(同△12件)
 被害額 約6,800万円(同 △約9,300万円)

子ども・女性対象犯罪

性犯罪

～強制性交等、強制わいせつ、痴漢、盗撮等～
 220件 (前年比 △ 52件)

前兆事案

～声かけつきまとい事案など～
 746件 (同+70件)

住宅を対象とした侵入犯罪(空き巣、忍込み、居空き)

190件 (前年比△161件、△45.9%)
 無施錠での被害件数 93件 全体の約49%